元気　友達　笑顔　いっぱい　かがやく

令和４年１１月号

小田小だより

〒236-0052 横浜市金沢区富岡西１丁目６９番１号　TEL045(775)3011

http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/koda/　　横浜市立小田小学校

心を一つに　コダフルエール　～ 運動会について思うこと ～

校　長　中川　浩二

校内には、紅葉している植物が観察されて秋らしい季節感を感じます。また、工事の足場が徐々に撤去される中、再塗装し見栄えがよくなった校舎外壁が見られるようになりました。

１０月のある日、運動会に向けて６年生が、迫力ある動きをしながら「組体操」の練習をしていました。その一生懸命に練習している姿と重ね合わせながら、私が小学校のとき書いた卒業文集「組体操」を懐かしく読み返しました。その文集には、当日の組体操を「成功させた達成感」や「拍手があがって、うれしかったこと」よりも、「きつくて弱音をはきそうになったけれど、友だちと励まし合い技を成功させるため繰り返し練習したこと」や体力づくりなどについて多く書かれ、より気持ちが込められていました。これは当時の私が、つよく印象に残った「当日までの過程」が、自分の成長につながったと感じたからではないでしょうか。今年度の運動会も当日まで、各学年でそれぞれの持ち味を発揮し熱心に繰り返し練習を重ねました。また、応援団・リレー選手・音楽クラブなどの代表児童たちも同様でした。１０月は、全校児童が運動会に向けて同じ方向で活動し、前述の「当日までの過程」を通して、一人一人が学び・成長することができた月でした。

運動会の意義について、もうひとつあります。それは、全校児童の「一体感」です。全校児童が一同に会して、全員の出番があり互いにたたえ合いながら、「心を一つ」にして盛り上がれる行事は、今の小田小の教育活動の中で、「運動会」のみと言っても過言ではないでしょう。この「一体感」ある活動は、クラスや学年単位と違い、全校児童ではなかなか実施する機会がありません。一年に一回のこの機会を、児童が主役となり、「心を一つに　コダフルエール」をスローガンに実施しました。競い合う観点から、赤・白・青の３つ組に分かれ、それぞれの組を応援しましたが、根底には全校児童が「心を一つ」にして取り組むことができました。そして、「一体感」を通して、「全校児童のまとまり」、「仲間意識」、「互いに認め合う」気持ちが醸成されたと思いました。また、保護者の方やわれわれ職員も、児童の全力を尽くす姿に感動しながら「一体感」を感じ、「熱い一日」となったのではないでしょうか。

保護者のみなさまには、ご家庭での運動会に向けてのお子さまへの励ましと当日のあたたかなご声援と拍手をいただき、ありがとうございました。また、学校近隣のみなさまには、練習から運動会当日まであたたかなご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

【体育館空調設備工事について】

本校の体育館に空調設備が設置される工事を実施します。横浜市建築局が発注し、工期は 10 月から来年２月までです。工事期間中は、体育館が使用できなくなりますが、ご理解をお願いいたします。空調の仕様は、ガス式空調で冷房・暖房が使えるオールシーズンタイプです。今後は、年間を通して、適切な室温により体育館で活動することができるようになります。